

試合番号 : 429		試合会場 : 大田区総合体育館				観客数 : 2,568				
開始時間 : 12:00		終了時間 : 13:31		試合時間 : 01:31		主審 : 渡部 菜保子		副審 : 津嶋 由香		
NECレッドロケッツ		通算 16勝 8敗 ポイント: 51		25 第1セット 23		PFUブルーキャッツ		通算 9勝 15敗 ポイント: 28		
監督コメント	今シーズンのホームゲーム最終戦を勝利で飾ったことを嬉しく思います。昨日に続き自分達の強みを出し切ったことが良かったと感じています。昨日の3回戦目となった試合でも難しくなってくるころはありますが、自分達のプレーボールのクオリティーにフォーカスしながら、来週に向けていきたいです。素晴らしいホームゲームを毎回戦っていることに感謝しかありません。この感謝を胸にリーグ優勝に向けて引き続き頑張りますので、応援よろしくお願いします。			3	25 第2セット 10		0	NECのホームゲーム、素晴らしい環境でゲームが出来たことに感謝します。今日の試合は、決め手を欠き、失点が続く展開が多くなってしまった。このような結果にならないように次週からの試合に備えたい。本日も応援して下さいの皆様、ありがとうございました。		
	25 第3セット 20									
	第4セット									
	第5セット									
要約レポート										
昨日の勝利で4位に浮上したNECレッドロケッツと10勝目を上げて逆に乗りたPFUブルーキャッツの対戦。第1セット、NECは相手のサーブに守備を乱されながらも攻撃でカバーし、山内や古谷がアタックを決めていく。一方のPFUはサーブやアタックで相手の守備を乱して自分たちのリズムを作り、鍋谷や瀬戸らの攻撃に繋げていく。中盤、NECは、左翼の鋭いアタックを中心に攻め、リードを奪う。防戦一方となったPFUは粘り強く食い、途中出場のパルデスがアタックを決めて流れを呼びこむと志摩やジャンが猛攻を見せるが、鳥村のブロック攻撃などでリードを守ったNECがセットを先取る。第2セット、NECは山内のサーブが功を奏し、小島的好レシーブから古賀がアタックを連続決めて序盤からリードする。追いつきたいPFUは、途中出場の綿引や堀口が活躍し状況を打開しようとするが、NECの勢いを止めることが出来ない。古賀のサーブから6連続得点し、勢いを増すNECは大量リードを保ち、このセットも連取した。第3セット、NECは山内のアタックや鳥村のブロックなどでリードを奪う。一方のPFUも鍋谷のブロックや瀬戸のサーブエースなどで応戦する。中盤以降もリズムを崩さず攻め続けるNECに対し、PFUはセッターやリベロを交代しながら反撃の機会を狙う。しかし鍋谷やアコスタの奮闘も及ばず、最後は古賀がアタックを決めてNECがホームゲームで連勝を飾った。										

試合番号 : 430		試合会場 : 大田区総合体育館				観客数 : 1,200				
開始時間 : 15:00		終了時間 : 16:55		試合時間 : 01:55		主審 : 品川 美帆		副審 : 明井 寿枝		
日立Astemoリヴァーレ		通算 11勝 13敗 ポイント: 32		22 第1セット 25		トヨタ車体クインシーズ		通算 12勝 12敗 ポイント: 33		
監督コメント	昨日の反省を活かし、オフェンス面での工夫を増やすミーティングを行い、試合に入りました。スタートが悪く第1セットを落としてしまいましたが、第2セット以降、よく立て直してくれたと思います。第2セットからは優勢な展開でゲーム運びができ、心にゆとりを持ち、強みを発揮し、勝利することができました。来週は、より良いゲームができるよう、精度を上げて練習していきます。チーム一丸となり、一戦一戦大切に戦いますので、引き続き応援をよろしくお願いします。			3	25 第2セット 13		1	上位を目指していく上で、非常に悔しい敗戦となった。相手をサーブで押すシーンは作ることができていたが、相手に攻撃を決められ、連続得点を取ることができなかった。それから終盤においては、逆にサーブレシーブを崩され、我慢して戦うことが出来ず、敗れたゲーム内容であった。今週の課題を修正し、来週しっかり戦います。本日も応援ありがとうございます。		
	25 第3セット 14									
	26 第4セット 24									
	第5セット									
要約レポート										
ファイナル4出場のため、負られない試合が続く日立Astemoリヴァーレと、トヨタ車体クインシーズの対戦。第1セット、日立Astemoは野中のブロックとサーブで一歩抜け出したかと思われたが、すぐにトヨタ車体はタニエル、鴨原のアタック、周田のブロックで逆転する。日立Astemoはセッターを境に代え長内、上坂のアタックで徐々に点差を縮める。しかし、トヨタ車体は立石を中心にレシーブでつなぎ、吉永のアタックで逃げ切り、セットを先取る。第2セット、日立Astemoは前セットと同様に野中、長内のアタックで抜け出すと、追いつかれそうになりながら入澤、野中のサーブエースで突き放す。その後は勢いに乗り、渡邊、上坂のブロック、小池、齋藤の好レシーブと相手に付け入る隙をみせず、セットを取り返す。第3セット、スタートから日立Astemoは、上坂がサーブで相手を通し5連続得点でリードする。野中の連続サーブエースなど連続得点をあげ、最大12点差をつける。それに負けずトヨタ車体は黒須のアタックや鴨原のサーブエースなどみせるが点差は縮まらず、日立Astemoがセットを連取する。第4セット、日立Astemoは僅差の中から渡邊の連続アタックを皮切りに、上坂、長内がアタックを決めリードする。その後は日立Astemoは野中、トヨタ車体は立石、鴨原を中心にレシーブをあげて、長いラリーが続く。終盤、トヨタ車体は大川のアタック、ハツヤのブロックからデュースに持ち込む。しかし、日立Astemoは上坂が連続でアタックを決めきり勝利した。										

試合番号 : 431		試合会場 : 黒部市総合体育センター				観客数 : 1,550				
開始時間 : 12:00		終了時間 : 13:37		試合時間 : 01:37		主審 : 饗庭 和恵		副審 : 佐々木 伸子		
KUROBEアクアフェアリーズ		通算 8勝 15敗 ポイント: 22		23 第1セット 25		ヴィクトリーナ姫路		通算 4勝 20敗 ポイント: 17		
監督コメント	今シーズンのホームゲーム最終戦、大勢の方に応援していただいたにもかかわらず、力を出さず、残念です。基礎が疎かになり、プレーが雑になってしまったことが失点につながりました。改めて今シーズン取り組んだ内容を思い返し、残りのゲームでベストパフォーマンスができるよう準備したいと思います。黒部の会場にお越しいただきました皆様、本当にありがとうございました。			0	16 第2セット 25		3	本日も天勢の皆様にご観戦ご視聴いただき誠にありがとうございました。KUROBEアクアフェアリーズとの1レグ2レグでの対戦では、2試合とも2セットアップから逆転されて負けてしまったのですが、その時に学んだことを今日のゲームで発揮することができたことを大変嬉しく思います。特に第1、3セットの接戦の場面でも、集中力を切らさず、辛抱強く戦えたことは、まさしく1レグ2レグでの経験から学んだことであり、それを体現した選手たちを誇りに思います。成長の歩みを止めず、また次週に良いゲームをお見せできるよう臨みます。引き続きのご声援をよろしくお願い申し上げます。		
	24 第3セット 26									
	第4セット									
	第5セット									
要約レポート										
現在、レギュラーラウンド10位のKUROBEアクアフェアリーズと12位のヴィクトリーナ姫路との対戦。今シーズンの対戦では、2試合ともKUROBEが2セットビハインドからの逆転勝利を取っている。姫路は前日にデンソーエアリービーズに逆転勝ちし調子を上げており、この試合でリベンジできるか、KUROBEが跳ね返すか注目したい。第1セット、序盤4連続得点を取り合うも互いに主導権は譲らず。終盤まで接戦の展開となる。姫路が19-20から宮部、ブラクのスパイクなどで3連続得点し2点差をつけると、このリードを活かしセットを先取った。第2セット、立ち上がりから姫路が櫻井のサーブエース、宮部のスパイクなどで3連続得点を重ね9-3と主導権を握る。KUROBEもコラム、高橋のスパイクで応戦するも姫路のリベロ花井を中心とした堅い守りはなかなか崩せない。姫路が17-13から松本のスパイクに、KUROBEのミスも重なり8連続得点で突き放し、大差で連取した。第3セット、序盤から両チーム3連続得点を3回取り合うなど、終盤まで一進一退の展開となる。KUROBEが21-22からコラム、イヴェギンのスパイクで逆転するも、姫路の宮部がスパイクを決めて流れを渡さず、ここからKUROBEにミスが重なり、姫路がこのセットを取り勝利した。姫路がKUROBEのホームで連勝を果たした。										

試合番号 : 432		試合会場 : 黒部市総合体育センター				観客数 : 1,520				
開始時間 : 14:30		終了時間 : 15:53		試合時間 : 01:23		主審 : 澤 達大		副審 : 吉岡 奈々		
埼玉上尾メディックス		通算 17勝 6敗 ポイント: 49		27 第1セット 25		デンソーエアリービーズ		通算 9勝 15敗 ポイント: 28		
監督コメント	黒部大会を2連勝し、3レグの良いスタートが切れました。デンソーエアリービーズとの2レグの対戦では、ネリマン選手、中元選手の攻撃を抑えることができず、敗戦しました。今日の対戦では、選手たちが勇気と闘志をもってデンソーの攻撃を止めてくれたことが勝因につながったと思います。チームの強みを最大化できるように研鑽し、日々の成長を目指して来週も準備したいと思います。ご声援ありがとうございます。			3	25 第2セット 19		0	昨日の敗戦から気持ちを切り替えて、攻めるバレーを展開しようと試合に臨みました。序盤は準備してきた部分が機能して競る展開を作れました。第2セットもサーブとブロックで流れを掴む場面も作れましたが、相手の粘りを打ち負かして、勝つことができませんでした。来週はホームゲームなので、福島、郡山の皆さんの力を借りて勝つゲームを届けられるように頑張ります。2日間熱いご声援ありがとうございました。		
	25 第3セット 19									
	第4セット									
	第5セット									
要約レポート										
現在、レギュラーラウンド3位で、前日、KUROBEにストレートで勝利した埼玉上尾メディックスと、下位の姫路に逆転で敗れた同8位のデンソーエアリービーズとの対戦。デンソーがどう立て直し、上位チームに対するか注目したい。第1セット、序盤から終盤まで一進一退の展開となる。埼玉上尾が17-18からサンティアゴ、内瀬戸のスパイクなどで3連続得点しリードするも、デンソーも兵頭が連続でスパイクを決めてこのセットデュースとなる。埼玉上尾が25-25からロソのスパイクでセットポイントを取った後、デンソーのスパイクがアウトとなり先取った。第2セット、デンソーが立ち上がりから横田(紗)のブロック、ネリマンのスパイクなどで6連続得点し6-0とするも、ここから埼玉上尾が内瀬戸、佐藤のスパイクなどで徐々に差を詰める。9-11からサンティアゴのスパイクに、デンソーのミスも重なり4連続得点で逆転すると、その後も青柳のブロックなどで連続得点を重ねリードを広げる。最後は内瀬戸がブロックアウトを取り、セットを連取した。第3セット、埼玉上尾が6-5からデンソーのミスとロソの3連続スパイクで4連続得点し流れを掴む。デンソーも13-20から中元、兵頭のスパイクで4連続得点し追いつけるも届かず、最後は埼玉上尾がロソのスパイク、佐藤のブロックなどで3連続得点し勝利した。										

試合番号 : 433		試合会場 : YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)				観客数 : 1,553	
開始時間 : 12:00		終了時間 : 14:15		試合時間 : 02:15		主審 : 原 啓之	
副審 : 長崎 有紗		東レアローズ		JTマーヴェラス		通算 18勝 6敗 ポイント : 51	
監督コメント	3	21	第1セット	25	2	監督コメント	東レアローズとは、1レグ、2レグともにフルセットの戦いで、お互いに負けない試合。レフトから攻撃力のある2人に対して自分たちの反撃を仕掛けることができなかった。特に自分たちのブレイク時の精度が悪く、相手との差がついた。3レグが始まり、苦しい試合が続きます。チーム全員で戦っていきます。2日間、ご声援ありがとうございました。
		25	第2セット	21			
		26	第3セット	28			
		25	第4セット	19			
		15	第5セット	13			
要約レポート							
東レアローズホームゲーム第2戦は、現在首位のJTマーヴェラスを迎えての首位決戦、フルセットの大接戦となった。第1セット、序盤から一進一退の攻防が続く。東レは、クラン、石川のサイド攻撃、対するJTは林、田中のサイド攻撃で対抗。セット後半、西川のスパイクなどで抜け出したJTが第1セットを先取した。第2セットも手に汗を握る攻防が続く。終盤、小川のブロード攻撃、クランのブロック、スパイクで東レが抜け出し、セットを取り返した。第3セット、JTが西川の活躍でリード。東レは石川のスパイクで応酬。中盤、クランのブロック・スパイクで東レがリードするも、途中出場した和田や西川のサービスエースなどでJTがデュースに持ち込んだ。第4セット、後がなくなった東レは、小川のブロード攻撃に活路を見出しリード。JTも和田、西川のスパイクで食いが下がるが、終盤、野呂のブロック、リリーフサーバー中田のサービスエースで逃げ切り、東レがフルセットに持ち込んだ。第5セット、小川のブロード攻撃などで東レがリードしショートチェンジ。終盤に東レ石川のブロックなどでリードを守り、東レが首位決戦を制した。							

試合番号 : 434		試合会場 : YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)				観客数 : 1,577	
開始時間 : 15:00		終了時間 : 17:13		試合時間 : 02:13		主審 : 森口 豊	
副審 : 弘中 秀治		久光スプリングス		岡山シーガルズ		通算 6勝 18敗 ポイント : 21	
監督コメント	2	25	第1セット	20	3	監督コメント	第1セット、チャンスがある中、失速したことで、第2セットはやや消極的になってしまった。第3セットから若手オンリーに切り替えたことが重い空気を払拭し、徐々にコンビも合い、勝利に至った。昨日の反省が最後まで諦めず粘り切る力となり、勝利できた。この2日間、振り返ると、シーガルズ本来の結集力が出てきた2戦であったように思う。2日間に渡り、遠方よりの応援、そして多くの方の熱い応援、誠にありがとうございました。
		25	第2セット	21			
		20	第3セット	25			
		23	第4セット	25			
		10	第5セット	15			
要約レポート							
ファイナル4進出にはこれ以上負けられない久光スプリングスと、昨日フルセットで逆転負けしその悔しさを晴らしたい岡山シーガルズの対戦。第1セット、序盤の接戦からファンヘックのスパイクとブロックで久光が抜け出す。岡山は佐伯のスパイクで粘るが、最後は久光の石井がスパイクを決め、セットを先取した。第2セット、久光がファンヘック、濱松のスパイクで先行するが、久光は佐伯の力強いスパイクとブロックが炸裂し逆転する。しかし久光はファンヘック、石井のスパイクで再び逆転し最後は中島のスパイクで取り返す。第3セット、岡山はセッターを濱田に代えスタート。中盤までの接戦を佐伯のスパイクで岡山が抜け出す。久光は中島、ファンヘックのスパイクでふんばるも最後はファンヘックのスパイクがミスとなり岡山が取り返す。第4セット、勢いの乗る岡山だが、久光も中島のスパイクで抑え込み中盤を抜け出す。しかし、後半になると岡山の中本が連続でスパイクを決め逆転すると最後は長瀬のサービスエースで連取しフルセットに持ち込む。第5セット、序盤の競り合いから岡山が佐伯のスパイクで連続得点し抜け出す。久光はファンヘックのスパイク、柴のサービスエースで食いが下がるが、岡山は宮下のツアータックでマッチポイントを取ると最後はタナッチャのブロックで勝利を決めた。							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		- 勝 - 敗		通算	
ポイント :		-		-		ポイント :	
監督コメント		第1セット				監督コメント	
		第2セット					
		第3セット					
		第4セット					
		第5セット					
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		- 勝 - 敗		通算	
ポイント :		-		-		ポイント :	
監督コメント		第1セット				監督コメント	
		第2セット					
		第3セット					
		第4セット					
		第5セット					
要約レポート							